

# すみた 議会だより



「つめた〜い！  
たのし〜い！！」

《世田米保育園》 関連記事20p

新型コロナ感染症対策  
食べて店舗の応援

②

上有住の活動拠点整備

④

子育て・高齢者向け町営住宅新築

⑤

我が町政を問う（8議員が一般質問）

⑥

追跡レポート 縁結びの応援を

⑱

すみた想い人

⑲

# を支援よう

## 食へて店舗の応援



△ 多くの町民が「すみチケ」を買い求め行列となった町役場販売所 5月31日

一般会計補正予算には、新型コロナウイルス感染症対策として100%のプレミアム率を付加したチケット「食へて応援住田チケット」を発行する事業を盛り込み、感染拡大の影響を受けている地元飲食業者を支援するもの。

チケットは500円券8枚で1セットとし、4000円分を2000円分で販売。全世帯購入を想

定し、5000セットを用意、購入は1世帯につき5セットまでとする。

また、対象店舗を小売業にまで拡大した第2弾のチケットも10月に販売することとしており、チケットを通じて地域内の経済循環を図り、新型コロナウイルスで消費が落ち込んでいる地元事業者を支えていく。

**問** 新型コロナウイルス感染症対策として町単独の支援は何か。

**答** 新型コロナウイルス感染症の収束がいつなのか、先が見通せず長期戦になることを考える中で、町内の影響を調査、情報収集している。まずは、飲食業への影響が大きいことから、町内飲食店で利用できるチケット（食へて応援住田チケット）を販売。

## 新型コロナウイルス対策「すみチケ」販売へ

- 令和2年 第4回臨時会
- 第5回定例会
- 第6回臨時会
- 第7回臨時会

第4回臨時会は、5月15日に開かれ、新型コロナウイルス感染症対策に伴う令和2年度住田町一般会計補正予算と専決処分8件を原案通り可決、承認。

第5回定例会は、6月9日から12日までの4日間の会期で開かれ、一般質問には8議員が登壇し、当局と論戦を交わしました。

本会議では、子ども・妊産婦及び重度心身障害者医療費給付条例やひとり親家庭医療費給付条例、介護保険条例などのそれぞれ一部を改正する条例、上有住地区公民館新築工事の請負契約締結、

令和2年度一般会計補正予算、財産の処分、住田町過疎地域自立促進計画の変更、農業委員任命の同意、固定資産評価審査委員会委員の選任の同意など議案22件と請願審査報告、発議各1件を原案通り可決、同意しました。

第6回臨時会は、6月25日に開かれ、監査委員の選任を原案通り同意しました。

第7回臨時会では、町営住宅清水沢団地新築工事の請負契約締結を原案通り可決しました。

(提出議案は16ページに掲載)



# 地元飲食業



△ 子育て支援のひとつとして学校給食が無償となる

**問** 「すみチケ」の経済効果は。  
**答** 総額で2000万円  
 円の事業を計画。

**問** 町内の対象となる店舗で1店舗あたり平均100万円  
**答** 万円の売り上げが期待できる。

## 特別定額給付金

### 10万円の支給は

**問** 特別定額給付金10万円  
**答** のように行われるか。

**問** 申請期限日と支給完了予定は。  
**答** 申請期限日は8月11日、支給完了は8月20日頃を予定。

**問** 申請書を受付けて、週に月水金を支給日とする。5月15日が最初の支給日となる。

### 子育て支援

### 学校給食費を無償に

子育て支援では、コロナウイルス感染症の影響の長期化を見据え、児童・生徒の家庭の負担軽減を図るため、令和2年度の小中学校給食費を無償とする。  
 保育園の2歳児以下の副食費も無償とする。

**問** 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の用途は。  
**答** 主な事業として、①食べて応援住田チケット(すみチケ)販売 ②学校給食費の無償化 ③福祉施設や小中学校等への消毒液、マスクの購入 ④体温計の購入 ⑤テイクアウト事業など。

**問** 体温計の種類は。  
**答** 表面温度計測サーマルカメラ(置き式のタレット型1台と可動式のハンディ型1台)を購入。

**問** 新型コロナウイルス感染症の対策事業は。  
**答** 4月1日以降に飲食店や小売業者が、アクリル板等の飛沫防止や感染予防対応のリフトームなど感染予防対策を支援するもので、商工会に委託。

**問** 新型コロナウイルス感染症の対策事業は。  
**答** 4月1日以降に飲食店や小売業者が、アクリル板等の飛沫防止や感染予防対応のリフトームなど感染予防対策を支援するもので、商工会に委託。

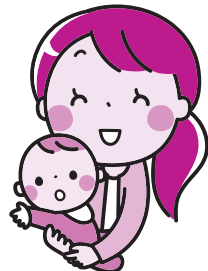
**問** テイクアウト体制整備事業は。  
**答** 感染予防のためのテイクアウト事業を活性化しようとするもので住田町観光協会に委託。家賃を支払っている町内事業者への補助も行う。

**問** テイクアウト体制整備事業は。  
**答** 感染予防のためのテイクアウト事業を活性化しようとするもので住田町観光協会に委託。家賃を支払っている町内事業者への補助も行う。

### 新生児10万円支給対象を拡大

特別定額給付金(10万円)について、同学年となる令和2年4月28日から令和3年4月1日に生まれた新生児まで、対象を拡大する。

**問** 子育て世帯への臨時特別給付金1万円のほか、上乗せ支援の考えは。  
**答** 現在のところ上乗せ給付は考えていない。



### まちの声

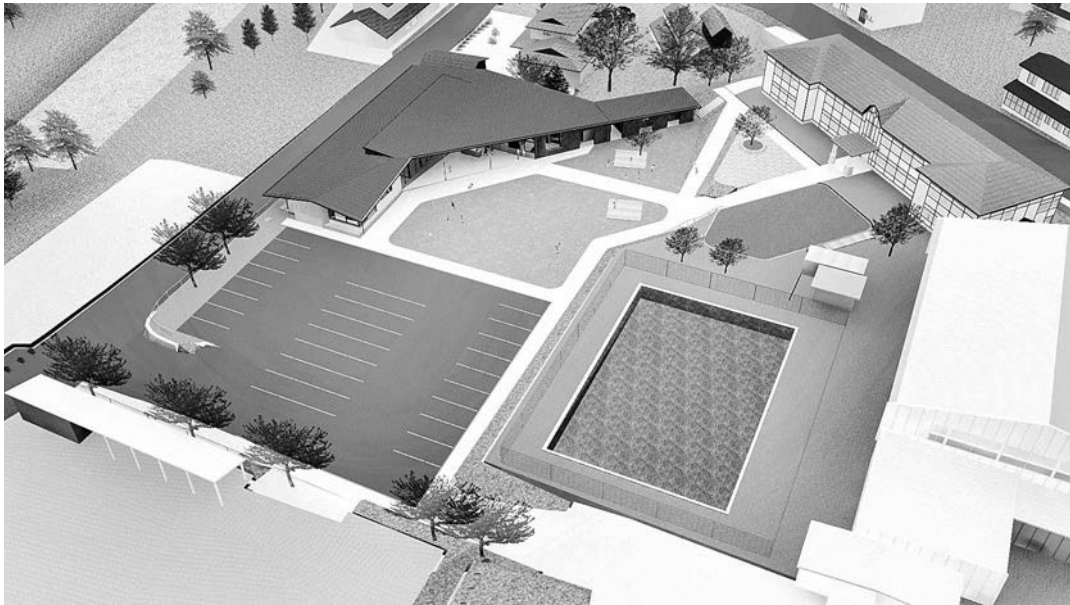
千葉 八千代さん  
 (世田米字世田米駅)

3月から5月は、宴会や食事のキャンセルで利用がなくなり売上げが落ち込み大変でした。地元の皆さんに鮮魚や総菜を買ってもらったと同時に、「すみチケ」の利用で助けられています。

里見 幸子さん  
 (下有住字十文字)

昨年、地域の皆さまから、地域の皆さまのよりどころとして、中上で営業を始めましたが、歓送迎会や集まりの自粛で利用がなくなり困りました。

「すみチケ」の利用でお客様の賑やかな声が戻ってきました。



△ 上有住地区の活動拠点として整備される上有住地区公民館のイメージ図

# 上有住の活動拠点整備

## 利用者ニーズに対応

### 請負契約 2億2187万円

**問** 新築工事が行われる上有住地区公民館は、築後45年が経過。老朽化によって生涯学習の拠点として多種多様な利用者ニーズへの対応も困難となり、現施設を解体し新たな地区公民館を整備する。

**答** 有住小学校との関連と配慮は。

**問** 放課後子ども教室を配慮し、ホール、図書室を学校に近く配置した。

**答** 障がい者に配慮した設計になっているか。入口、事務室はバリアフリー、通路

**問** は土間と同じ高さ、トイレは多面的トイレとなり、全体的に障がい者の利用に配慮した。

**答** 車の出入り口の場所と駐車場のスペースは。

**問** 出入口は、旧県道側（気仙川沿）の1カ所。駐車場の収容台数は、32台。

**答** 新たに整備される芝生広場の活用は、多目的に使える広場として整備。

**問** クラブでの利用も可能イベントなどの時は駐車場にも使用する。

### 新しい活動拠点に望む

町内にはパソコンやスマートフォンを操作できない高齢者が多くいます。気軽に学べる環境を整備してほしいです。

ほんだ まごいち  
**本 田 孫一さん**  
(上有住字和田野)

おの まひろ  
**小 野 真優さん**  
(有住小学校 5年)

そろばん教室に通っています。新しい地区公民館で習い事や友達とトランプをしたり芝生で遊ぶのが楽しみです。

- 所在地 上有住字山脈地
- 建物の構造 木造平屋建て
- 建物の面積 延べ床面積 521.67㎡
- 落札業者 (株)佐賀組・(有)坂井建設
- 特定共同企業体
- 請負契約金額 2億2187万円

### 皆さんの陳情 請願

◎教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度拡充をはかるための請願

【請願者】 岩手県教職員組合 南リアス支部

【主な内容】 子どもたちの豊かな学びを実現するため、計画的な教職員定数改善を求めるとともに、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に還元すること。

【意見書提出先】 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 文部科学大臣 財務大臣 総務大臣

【全員賛成 採択】 意見書提出

# 子育て・高齢者世帯向け住宅

## 旧消防住田分署跡地(清水沢)に新築

請負契約  
1億1110万円

町営住宅清水沢団地は、世田米字清水沢地内の大船渡消防署旧住田分署跡地に建設。

子育て世帯向け住宅2棟、高齢者向け住宅(2世帯用)2棟を建設する。

●建物の構造と面積

・子育て世帯向け住宅

1棟当たり延べ床面積

76・02㎡2階建て

・高齢者向け住宅

1棟当たり延べ床面積

91・28㎡平屋建て

●落札業者

住田住宅産業株

●請負契約金額

1億1110万円

**問** 完成後の入居者募集は。

**答** 子育て世帯は従来どおり公募。高齢者向けは、既存の町営住宅に入居している60歳以上の1人暮らしの方を優先。



△ 子育て・高齢者向け町営住宅として整備される清水沢団地のイメージ図

### 第6回臨時会 6月25日招集

#### 人事案件に 同意

[ 監 査 委 員 ]



紺野 仁氏  
(63才)

上有住字中埜 (再任)

### 第5回定例会 6月9日招集

#### 人事案件に 同意

[住田町固定資産評価委員]

金野 孝氏  
(63才)

下有住字中上 (再任)

住田町  
農業委員会

新しく任命に  
同意した  
農業委員  
(定数8人)

農業委員の  
任命に同意

農地最適化  
推進委員  
(定数8人)

- 松田 秀樹(68歳) 上有住字中井(現)
- 紺野 幸男(70歳) 世田米字天風(現)
- 村上 秀夫(67歳) 世田米字窪田(新)
- 及川 良一(68歳) 上有住字小松(元)
- 菅野 良一(70歳) 世田米字上城(現)
- 及川恵美子(49歳) 上有住字八日町(現)
- 吉田 正平(62歳) 下有住字新切(新)
- 多田まり子(66歳) 世田米字清水沢(現)
- 横沢 一郎(66歳) 世田米字赤畑(新)
- 佐々木 宏(62歳) 上有住字山脈地(現)
- 菊池 充(69歳) 世田米字高屋敷(現)
- 山内 米子(62歳) 世田米字松ヶ平(現)
- 佐藤 公也(64歳) 上有住字上家(現)
- 菊田 利明(58歳) 下有住字十文字(新)
- 藤井 誠志(78歳) 上有住字土倉(現)
- 大苗 秀明(66歳) 下有住字中上(新)

# 一般質問

# 我が町政を問う

## 新型コロナ・高齢者福祉 などで論戦

### 8人の議員が質問

ページ	質問者 (登壇順)	質問項目
7	荻原 勝	① 新型コロナ時代の命と生活
8	水野 正勝	① 地域経済の活性化 ② 高齢者福祉の増進
9	佐々木信一	① 新型コロナウイルス感染症対策 ② 木工団地2事業体の対応
10	佐々木初雄	① 気仙川の洪水対策 ② 高齢者の特殊詐欺被害未然防止の取り組み
11	佐々木春一	① きめ細かい地域医療提供体制の構築 ② 食と農のあり方と「種苗法」改定への見解
12	林崎 幸正	① 新型コロナウイルス感染症対策 ② 木工団地2事業体の未償還金等への対応 ③ 滝観洞の再開発
13	阿部 祐一	① 町道、生活道の整備 ② 林業振興対策
14	村上 薫	① 木工団地2事業体の現状と今後の対応 ② 新型コロナウイルス感染症対策

なお、全文記録（議事録）は、8月下旬から役場庁舎2階の総務課と町ホームページ上で閲覧できます。

一般質問は、議員が町の行財政全般にわたり、施策執行状況や将来に対する方針を聞き、疑問点を質すこと。質問の方法は、1回目は一括して質問しますが、2回目以降は一問ずつ質問する一問一答方式を採用しています。持ち時間は、答弁を含めて60分です。

# 問

## 新型コロナ 3密回避の避難所運営を

# 答 体育館利用でスペース確保

**問** 「新型コロナ時代」の防災対策、特に3密の回避を考えた避難所運営は。

**答** 町長

3密を避けた避難所の開設及び運営では①避難

所の確保②過密状態の防止③健康管理と衛生管理の徹底④感染が疑われる避難者への適切な対応⑤住民への協力要請の5点を実施していく。特にも、避難所の確保では、地区公民館のほか、大規模な施設

である社会体育施設、小

中学校体育館などを避難

所として開放し、十分な

避難スペースの確保に

努めていきたい。

地区において、この基準で

対策を取っていきたい。

**問** 町として、分散避難の

考え方はあるか。

**答** 総務課長

分散避難も検討してい

る。例えば洪水であれば、

ハザードマップを確認し

安全な自宅や友人・親戚宅

なら、避難所に避難する必

要はないと考えている。

町民に周知していきたい。

**問** 一人当たりの避難ス

ペース基準が、2mから

4m程度に拡大されるが。

**答** 総務課長

感染症対策において3

密を避けることが大切で

あり、現在は4mに一人

で検討を進めている。町内各

まさる 議員  
おぎわら 萩原

新型コロナ時代、  
災害時の避難所運営に  
3密回避対策が必要だ

議員のつぶやき

我が町政を問う

# 問 高齢者フレイル対策は

# 答 健康体操を普及実践

**問** 「新型コロナ時代」の  
高齢者のフレイル（加齢  
による心身の衰え）予防  
対策は。

**答** 町長

社会福祉協議会や住田

テレビと連携し、自宅で

できる高齢者向け健康リフ

レッシュ体操を放送し、

運動不足による筋力と運

動機能の低下の予防を働

きかけている。

また、地域ミニデイサー

ビスの利用者一人ひとり

への電話や訪問による状

態確認にも取り組んでい

る。6月からは、よりあい

カフェも再開され、運動

や交流による介護予防と  
認知症予防の効果が期待  
される。散歩やウォーキン  
グ、家事や軽度の農作業な  
ど自分に合った活動も有  
効である。

**問** 高齢者の散歩やウォ

ーキングの際に「休み場

」となる世小の森公園にベ

ンチの整備が必要では。

**答** 総務課長

公園には安全面から改

善すべき箇所があると認

識している。当面は、ベ

ンチなどの修繕も含め、

改善を進めていく。



△ 住田テレビで放送されている健康リフレッシュ体操

# 問 買い物弱者に暖かい手を

## 答 商店の協力のもとで



みずのまさかつ  
水野正勝 議員

我が町政を問う

高齢者の皆さんの  
安心と生きがい、  
楽しみづくりを…

議員のつぶやき

**問** 町の経済活性化と、外出を望む「買い物弱者」への支援は。

**答** 町内における高齢者などの「買い物弱者」と小売店の状況をどのように捉えているか。

**町内では、小売店による注文配達や移動販売、利用者の送迎などが行われ、買い物ツアールを実施している地区もある。移動販売では、体力面や新型コロナウイルス感染症に対する安全面などの不安も抱えている。商工会と状況を共有し、早急に対応策を協議しなければならぬ。**

**問** 乗合タクシーやコミュニティバスの無料乗車券の配布、買い物代行サービスに取り組んではどうか。

**答** 町長 現在、配達サービスや移動販売を行っている小売店が、その活動を継続していただける支援が必要と考える。状況の変化を捉え段階的に支援の変更や拡大も検討していききたい。

**答** 町長 経済の活性化と併せて、地域の方々との繋がりを交流などの関係性を大切にし、買い物弱者に対する支援を構築する必要がある。



△ 大股・五葉地区合同で開催された「高齢者教室」

# 問 高齢者教室は生きがい対策

## 答 感染症対応の上で開催

**問** 高齢者の見守り支援の状況は。

**答** 町長 住田郵便局や岩手県生活協同組合、ヤマト運輸と高齢者等の生活状況確認

認や見守りなどに関する業務委託契約及び協力協定を締結している。また町の緊急通報装置の設置や介護保険の配食サービス、民生児童委員、社会

福祉協議会における見守りなどに取り組んでいる。

**問** 高齢者などへの配食サービス事業の対象者の拡大を検討してはどうか。

**答** 保健福祉課長 町民アンケートの結果を分析し、ニーズがあれば、今後、検討する必要があるものと捉えている。

**問** 高齢者の生きがいづくりに「高齢者教室」が重要と考えるが、今後どう取り組んでいくか。

**答** 教育長 コロナウイルス感染症の予防策を講じたうえであれば実施可能と考える新しい生活様式の実践例を勘案しながら進めていく必要がある。



# 問 新型コロナウイルス 町独自の支援策は

## 答 プレミアムチケット「すみチケ」で

**問** 新型コロナウイルス感染症の拡大により大きな影響を受ける事業者に対して持続化給付金の申請方法などを示すべきではないか。

**答** 町長 持続化給付金は、商工会が相談の対応を行っている。また、中小企業庁のフリーダイアルでの相談も実施されている。農業者については、新型コロナウイルスの影響調査の実施結

果を踏まえて、認定農業者連絡協議会と相談し連携を図りながら対応していく。

**問** 町内の事業者及び認定農業者に対し新型コロナウイルスの影響についてのアンケート調査の結果は。

**答** 農政課長 150の事業者を実施67事業者から回答があり、40事業所で売り上げ減少の影響があった。認

定農業者は、61人中30人から回答があり、影響が出ているが10人、今後、影響が出てくる可能性があるが13人であった。

**問** 町独自の支援策は。

**答** 農政課長 食べて応援するプレミアムチケット「すみチケ」により支援をする。10月から第2弾小売店等を含めたプレミアムチケットの販売を考えている。



ささきしんいち 議員  
佐々木信一

すみチケ以外の町独自の支援策も考えるべきだ

議員のつぶやき

我が町政を問う

# 問 木工2事業体 求められる住民説明

## 答 必要性を認識

**問** 木工団地2事業体については、事業継続を基本に話し合いを進めてきたが今後の対応はどうか。

**答** 町長 事業を継続させたい基本的な考え方に変わりはない。

事業を運営している事業体の努力もある。今後、どのような形に事業体が動くのか注視し、対

策チーム、議会と協議しながら進めたい。

**問** 町として住民説明会の開催が必要と考えるが開催予定は。

**答** 副町長 住民説明会は必要と考えている。議会と協議しながら決定し説明会に進むものと考えている。



△ 今後のあり方について住民説明が求められる木工事業体

# 問 フラップゲートで万全か

## 答 気仙川と沢の水位を調整



さ さ き は つ お  
佐々木初雄 議員

我が町政を問う

多発している豪雨災害、  
その対策が  
重要課題である

議員のつぶやき

**問** 台風や豪雨の際に気仙川の逆流を防ぐため住田フーズ付近に、フラップゲートが設置されている。このゲートが閉じて、和山の沢水がせき止められ、氾濫する危険性はないのか。

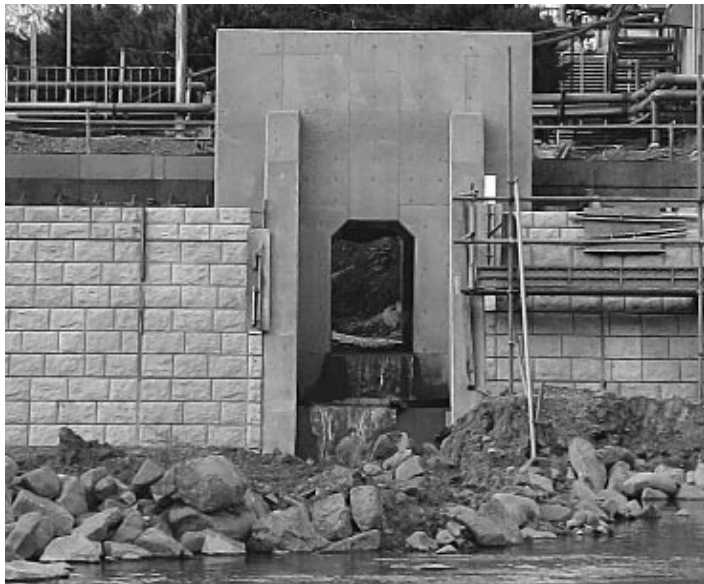
**答** 町長 気仙川の改修工事が完成すれば現在より多い流量に対応できるようになり、増水時に水位が上がりにくくなる。気仙川と和山沢の高低差も鑑みると、気仙川の水位が沢の水位を上回る可能性はかなり低くなり、フラップゲートが閉じて沢水が氾濫する可能性もかなり低いと考える。

**問** フラップゲートが閉じて沢水がせき止められた場合の放流方法は。

**答** 町長 沢水の状態によっては、ポンプを用いた排水することを検討する。河川改修工事完成後の状況も見ながら、必要であれば有効な措置を検討したい。

**問** 住田フーズに沢水が流れ込まないよう堤防の嵩上げをして気仙川に放流する場合、その工事費の負担は町となるのか。

**答** 総務課長 青線なので町の負担となるが、河川工事が原因であれば、県と交渉できる可能性はある。



△ 大雨時の気仙川と沢水の氾濫防止に設置されるフラップゲート (世田米和山)

# 問 特殊詐欺の未然防止を

## 答 防犯協会と共に注意喚起

**問** 一人暮らしや高齢者世帯を狙った特殊詐欺被害が多発している。町内及び県内の被害状況はどうか。

**答** 町長 町内では、平成28年2

件、平成29年1件の特殊詐欺被害の届け出があった。県内では、昨年オレオレ詐欺、架空請求詐欺、キャッシュカード詐欺など全体で55件、約1億5千

万円被害で前年と比較し約6千万円増えている。

**問** 特殊詐欺被害を未然に防止するための取り組みをさらに強化し周知すべきであるがどうか。

**答** 町長 警察が中心となり、防犯協会、振り込みの現場となる金融機関やコンビニ、そして、地域と連携した防犯指導や注意喚起の取り組みを継続していくことが大切と考える。

### ※フラップゲート

気仙川からの逆流を防ぐ目的で沢が気仙川に合流する部分に設置されている。気仙川と沢の水位差により、フラップゲートの扇体部分が開閉する構造となっている。

# 問 コロナ禍 医療体制の充実を

## 答 住田診療センターとの連携強化

**問** 新型コロナウイルス感染症の感染拡大が憂慮される中、町内唯一の診療機関である住田地域診療センターの医療体制充実と連携に向けた対応は。

**答** 町長  
県に対し外来診療の利便性向上や医療体制の充実と保健・医療・介護連携体制構築のため連携強化を要望している。

あつた診療センターを望む声が寄せられているが。

**答** 保健福祉課長

外来診療の充実や訪問診療など、本町の地域事情を理解していただくよう医療局等への働きかけや診療センターの医療スタッフとの意見交換をしていきたい。

**問** 発熱外来やPCR検査センターを設置し、医療提供、検査体制の抜本的強化を図るべきだが。

**答** 町長

2次医療圏である気仙圏域でも、安心して医療やPCR検査が受けられる体制を、医療関係機関と管内2市1町が情報共有し、協議を重ねた。大船渡市が設置主体となり気仙医師会や県立大船渡病院、保健所が協力し、7月を目途に「地域外来・PCR検査センター」を開設することになった。



ささきはるかす 議員  
佐々木春一

医療と食料は命と暮らしの源。町づくりの根幹である。

議員のつぶやき

我が町政を問う

# 問 営農継続に支援拡充

## 答 農業の担い手確保が課題

**問** 耕作放棄地の解消と営農継続のため直接支払制度の拡充を。

**答** 町長

人口減少と農業者の高齢化は、農地や里山の保全管理作業の負担が大きいく中山間直接支払制度の協定団体が減少傾向にある。制度の拡充も重要であるが、農業を担う人材の確保が最大の課題と捉えている。

**問** 多様な担い手への支援を。

**答** 町長

国、県などの制度の活用や担い手の支援チーム



△ 実り豊かな田園風景を守り育てるためにも、担い手が欠かせない

を編成し支援している。また、農業分野の地域おこし協力隊も担い手を支援する隊員と位置づけ、多様な担い手を確保し、担い手を核とした新たな農業の在り方を支援する。

**問** 自家増殖を一律禁止するとしている「種苗法改定案」の農家への影響は。

**答** 町長

種苗法改正の影響がどの程度あるのか詳細が不明であり、今後の行方を注視する。

# 問 新型コロナ 中小企業への町単支援を

## 答 先を見据えながら対応



はやしざき 林崎 さちまさ 幸正 議員

我が町政を問う

町民の気持ちを汲んだ  
経済支援を  
考えるべきだが…

議員のつぶやき

**問** 新型コロナウイルス感染症の影響が、町内の宿泊業や飲食業など様々な業種に広がっている。町単独の支援金を支給し経営継続を応援すべきと考えるがどうか。

**答** 町長 飲食店への影響が大きいことを踏まえ、住民が飲食店の経営継続を応援する100%プレミアム付きチケットを販売することとした。10月には第2弾として飲食店及び小売店を応援する同様のプレミアム付きチケットを販売する計画である。

**問** 国の持続化給付金が法人200万円、個人100万円を上限に給付される。町独自の上乘せや要件に満たない中小企業者に対する支援が必要と考えるがどうか。

**答** 町長 現在、商工会員をはじめ150の事業者及び認定農業者61名を対象とした影響調査の結果をまとめている最中であり、その結果と新型コロナウイルス感染状況の先も見据えながら対応する。

### 問

木工  
2事業体

### 対策チームの検討状況は

## 答 理事会の動向を注視

**問** 木工団地2事業体の未償還金への対応について町当局、町顧問、対策チームの検討状況はどうか。

**答** 町長 6月1日に新聞に掲載された「三木解散へ」の記事の内容について、事業体の理事長と理事の方々と事実確認を対策チームとして行った。5月29日に開催した臨時総

会案件は、資金繰りが厳しい現在の状況を組合員に報告して今後の方向を協議したこと、弁護士に依頼し将来の方向性を決めていきたいという内容であったことを確認した。今後も状況把握に努めるとともに、町の顧問弁護士の見解を整理し、対策チームで検討し議会と協議しながら進めたい。

△ 再開発に向けて動き出す滝観洞観光センター



△ 再開発に向けて動き出す滝観洞観光センター

**問** 令和2年度当初予算に滝観洞再開発事業が計上されたが、その内容はどのようなものか。

**答** 町長 滝観洞の施設の規模や場所、機能など、今年の10月頃までに整備計画の素案を策定する。関係者へのヒアリング調査の内容と課題を整理し、観光分野、施設整備の専門家を交えた会議を開催しながら計画策定を進める。

**問** 県道釜石住田線の道路改良の早期着手を要望すべきと考えるがどうか。

**答** 町長 県に対する重点要望としている。今後も様々な機会を捉えて早期実現が図られるよう努める。

# 問 認定町道の早期整備を

## 答 年次計画により改良推進

**問** 町道認定後の工事が着工まで7年〜8年を要しているが。

**答** 町長

町道の改良は、事業の緊急度や利用頻度、通行の安全、町全体の財政バランスなどから路線を決定している。新規認定に係る改良では、小台線、小府金野々前線、合地沢野畑線、大平上組線を年次計画的に進める予定である。

**問** 町道向村大平線の梅ノ木地内の改良整備をどう進めるか。

**答** 町長

この路線は、拡幅のための工事費が大きくなってしまふこともあり、具体的な計画には至っていない。

**問** 向村大平線の梅ノ木地内は、沢に沿って道路が並行している。この沢に蓋を設置して道路として利用できないか。

**答** 町長

2戸以上が共同で利用する生活道には、生活道路整備助成金制度を活用。

**答** 建設課長  
ボックスカルバートの利用を含めて、改良整備の方針を検討する。

**問** 消防車両や救急車両が大型化している。生活道の整備をどう考えているのか。



あべ ゆういち  
阿部 祐一 議員

緊急車両が  
通れる道路で  
ありたいものだ

議員のつぶやき

我が町政を問う

# 問 新型コロナ 林業分野への影響は

## 答 一部流通に制限

**問** 新型コロナ感染症の影響が多くの分野に及んでいる。素材生産、製材所、木工団地への影響をどのように捉えているか。

**答** 町長

素材生産事業体では、合板工場からの杉丸太の入荷制限がかかるなど販売先に影響が出ている。製材工場では、特に建設現場が休止している首都圏への出荷に影響が出ている。木工団地については、現在のところ大きな影響には至っていない。

今後も、町内林業関係事業体への聞き取りを行いながら情勢把握に努めていく。

**問** 森林林業日本一を目指す本町にとって、CLT工場の誘致は欠かせないが、どう取り組む考えか。

**答** 町長

現時点で工場の誘致場所を含め、不確定要素もある状況だが、今後も、企業との協議を継続しながら誘致又は活用に向けた取り組みを進めていく。



△ 道路幅が狭く、早期の改良が求められる向村大平線の梅ノ木地内

# 問 木工2事業体への町対応は

## 答 プレカットとも協議



むらかみ 村上 かがる 議員 薫

我が町政を問う

いかに事業継続と雇用確保を図れるか。思案のしどころだ。

議員のつぶやき

**問** 三木と一体的なランバーの現状と経営状況は。

**答** 副町長

工場は稼働中だが経営は三木同様非常に厳しい。

**問** 6月5日、2事業体理事長から直接説明を受け、町としてどのように対応して行く考えか。

**答** 副町長

町顧問弁護士に情報を入れ指導をいただきながら進めていく。三木では弁護士を依頼して方向性を決めていきたいとしている。三木の理事からはランバーも同じ方向になるのではないかと発言もあった。

**問** 今後、町はどのようなことを想定して対応しようとしているのか。

**答** 町長

最悪の状況という部分も一方で考えながら、事業継続・雇用確保につながるようにプレカットとも協議を進めている。

**問** 三木の決算や公認会計士の財務分析報告を見ると再建の可能性もあるのではないか。民事再生法によって債務負担を軽くし、事業再生する考えはないか。

**答** 町長

今般の場合、民事再生法という手法には至らないと思っている。

## 問

新型コロナ対応

災害避難所訓練早期実施を

## 答

資機材がそろった時点で

**問** 5月15日の臨時議会後の新型コロナに係る追加経済対策は何か。

**答** 町長

①飲食店、小売店等の感染予防対策資材費及び施設改修支援②事業所の家賃及び土地の賃借料補助③持ち帰り販売（テイクアウト）方法への支援

を今補正予算に計上する。

**問** 子育て、修学等に係る追加支援策は何か。

**答** 町長

令和2年4月28日から令和3年4月1日生まれの新生児特別定額給付金を創設。同学年間の不公平感をなくし支援する。

**答** 教育長

6月から奨学生の追加募集を開始した。保育園の2歳児以下児童保育料は、今年度に限り副食費分を差し引くこととし、4月に遡って実施する。

**問** 関係者を集めて早期の感染症対応避難所運営研修を実施すべきでは。

**答** 総務・保健福祉課長

全職員研修会を計画している。時期は資機材が揃った時点で実施したい。ICATへの協力量も考慮していきたい。

※ICAT（いわて感染制御支援チーム）

岩手医科大学や県立病院、他医療機関に所属する感染管理の認定を受けた医師や看護師らで構成。災害時の感染管理に係る被災地支援を展開してきた。



△ 災害時に備え、感染症対策の新たな避難所運営訓練が必要と思われる

# 新型コロナウイルス 対策で条例 改正

## 住田町税条例等の 一部改正

### 〔改正理由〕

地方税法の一部を改正する法律が公布され、令和2年4月1日に施行されたため。

**問** 新型コロナウイルス感染症の蔓延防止策が納税者に及ぼす影響を緩和する固定資産税の軽減対象者は。

**答** 事業者及び中小企業者となり、個人は対象とならない。

**問** 固定資産税の納税義務者が不明の場合、使用者を所有者とみなして課税されるのか。

**答** 所有者に相続する者がいない場合に、使用している者がいる場合は、その使用者を所有者とみなし課税する。

## 国民健康保険条例の 一部改正

### 〔改正理由〕

新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等に傷病手当金を支給することによる。

## 後期高齢者医療に 関する条例の 一部改正

### 〔改正理由〕

新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等に傷病手当金を支給することによる。

**問** 傷病手当金の支給が設定されたが、他の感染症は対象にならないのか。

**答** 今回の改正は、新型コロナウイルス感染症に  
関しての規定である。

## 子ども医療費 中学生窓口無料に

子ども、妊産婦及び重度心身障害者医療費給付条例の一部改正

### 〔改正理由〕

令和2年8月から医療費助成事業の現物給付の対象が中学生まで拡大することによる。

## ひとり親家庭 医療費給付条例の 一部改正

### 〔改正理由〕

令和2年8月から医療費助成事業の現物給付の対象が中学生まで拡大することによる。

## 介護保険条例の 一部改正

### 〔改正理由〕

① 令和2年度から低所得者の介護保険料軽減を実施するため保険料を改正する。

② 新型コロナウイルス感染症の影響により、一定程度の収入が下がった方に対し、介護保険料の減免要件を定める。

## 財産の処分

### 〔処分の目的〕

イワタニ・ケンポロ株式会社  
の畜舎及び浄化設備の建設用地として、町有地を売却する。

### ● 処分する財産

世田米字小飼沢30番地  
内の原野、山林  
面積：13万203㎡  
● 処分価格  
777万7312円

## 過疎地域自立促進 計画の変更

### 〔変更の理由〕

木工館浄化槽設置、防火用水路取水施設、高齢者生活福祉センター改修、保育園空調設備設置の各事業を追加するための計画変更。



△ 保育園すべての保育室にエアコンが設置されました

## 令和元年度各種会計補正予算

項目	補正前の額	補正額	計
一般会計（第8号）	48億4586万円	296万円	48億4882万円
一般会計（第9号）	48億4881万円	△1億8531万円	46億6350万円

## 令和2年度各種会計補正予算

項目	補正前の額	補正額	計	
一般会計（第1号）	50億円	5億4285万円	55億4285万円	
一般会計（第2号）	55億4285万円	2717万円	55億7002万円	
一般会計（第3号）	55億7002万円	2097万円	55億9099万円	
特別会計	国民健康保険（第1号）	6億7762万円	34万円	6億7796万円
	国民健康保険（第2号）	6億7796万円	12万円	6億7808万円
	介護保険	10億2827万円	15万円	10億2842万円

■第4回臨時会提出議案……11件 (条例3件、補正予算6件、その他2件)

<p><b>報告1号</b> 令和元年度繰越明許費繰越計算書の報告について</p> <p><b>報告2号</b> 令和元年度事故繰越し繰越計算書の報告について</p> <p><b>承認1号</b> 令和元年度住田町一般会計補正予算(第8号)の専決処分に関し承認を求めることについて</p> <p><b>承認2号</b> 令和元年度住田町一般会計補正予算(第9号)の専決処分に関し承認を求めることについて</p> <p><b>承認3号</b> 令和元年住田町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)の専決処分に関し承認を求めることについて</p> <p><b>承認4号</b> 住田町税条例等の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについて (関連記事15ページに掲載)</p>	<p><b>承認5号</b> 住田町国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについて (関連記事15ページに掲載)</p> <p><b>承認6号</b> 住田町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについて (関連記事15ページに掲載)</p> <p><b>承認7号</b> 令和2年度住田町一般会計補正予算(第1号)の専決処分に関し承認を求めることについて (関連記事4ページに掲載)</p> <p><b>承認8号</b> 令和2年度住田町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)の専決処分に関し承認を求めることについて (関連記事15ページに掲載)</p> <p><b>議案1号</b> 令和2年度住田町一般会計補正予算(第2号) (関連記事2、3ページに掲載)</p>
---	--

■第5回定例会提出議案……24件 (条例6件、補正予算3件、その他13件、請願1件、発議1件)

<p><b>議案1号</b> 子ども、妊産婦及び重度心身障害者医療費給付条例の一部を改正する条例 (関連記事15ページに掲載)</p> <p><b>議案2号</b> 住田町ひとり親家庭医療費給付条例の一部を改正する条例 (関連記事15ページに掲載)</p> <p><b>議案3号</b> 住田町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例</p> <p><b>議案4号</b> 介護保険条例の一部を改正する条例</p> <p><b>議案5号</b> 住田町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例</p> <p><b>議案6号</b> 住田町税条例の一部を改正する条例</p> <p><b>議案7号</b> 令和2年度住田町一般会計補正予算(第3号)</p> <p><b>議案8号</b> 令和2年度住田町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)</p> <p><b>議案9号</b> 令和2年度住田町介護保険特別会計補正予算(第1号)</p> <p><b>議案10号</b> 財産の処分に関し議決を求めることについて</p> <p><b>議案11号</b> 住田町過疎地域自立促進計画の変更</p>	<p><b>議案12号</b> 住田町農業委員会委員の過半数を認定農業者又はこれに準ずる者とするに関し同意を求めることについて</p> <p><b>議案13～20号</b> 住田町農業委員会委員の任命に関し同意を求めることについて (関連記事5ページに掲載)</p> <p><b>議案21号</b> 住田町固定資産評価審査委員会委員の選任に関し同意を求めることについて (関連記事5ページに掲載)</p> <p><b>議案22号</b> 上有住地区公民館新築工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて (関連記事4ページに掲載)</p> <p><b>請願審査報告</b> 「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を図るための、2021年度政府予算に係る意見書」採択の請願 (関連記事4ページに掲載)</p> <p><b>発議1号</b> 教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書</p>
--	--

■第6回臨時会提出議案……1件

**議案1号** 監査委員の選任に関し同意を求めること (関連記事5ページに掲載)

■第7回臨時会提出議案……1件

**議案1号** 町営住宅清水沢団地新築工事の請負契約の締結に関し議決を求めること (関連記事5ページに掲載)



## 総務教民常任委員会

調査  
事項

### 「人口減少時代の自治体政策」

〔調査活動〕

- 日時 令和2年1月29日
- 内容 企画財政課との情報・意見交換

- テーマ 新たな町総合戦略・総合計画（人口ビジョン）令和2年度～6年度）の内容と取り組み

- 日時 令和2年5月8日
- 新型コロナウイルス感染症に係る町内の状況等について

①町新型コロナウイルス感染症対策本部の設置について

②町民への感染症予防周知、各種イベント等の自粛について

③保健・福祉の対応について

④学校の休業対応について

〔調査内容〕  
感染拡大を防ぎ、町民の暮らし、子育て、教育など、町民に寄り添った対応について確認しました。

## 産業経済常任委員会

調査  
事項

### 「付加価値を高める農林業振興」

〔調査活動〕

- 日時 令和2年2月21日
- 内容 けせんプレカット事業協同組合の視察研修

- テーマ 木材産業最先端事業の取り組みについてけせんプレカットが目指す未来の木材産業について研修を行いました。

- 日時 令和2年5月8日
- 新型コロナウイルス感染症に係

る町内の状況等について

①町内事業所の新型コロナウイルス感染症の影響について

②国の経済支援への対応と町単独支援の取り組みについて

③町商工会等関係機関との連携について

〔調査内容〕  
移動や活動自粛の中で、町内の商工業者や農林畜産業の影響と支援のあり方を確認しました。

## 土砂災害と洪水から身を守るために

7月7日・議員研修会

近年、全国各地で集中豪雨による災害が多発していることから、災害防止対策や警戒避難体制などの研修を行いました。

講師は、岩手県沿岸広域振興局土木部大船渡土木センターと住田整備事務所職員の皆さん。

研修内容は、①土砂災害防止法に基づく基礎調査結果及び土砂災害警戒区域等の指定について②1000年に一度起こる確率による浸水想定区域について③気仙川改修工事の概要と進捗状況について

土砂災害と洪水から住民の生命を守るためには、行政の「知らせる努力」と、住民の「知る努力」。「日頃の備え」と「早めの避難」などの心がけが重要であることを改めて認識することができました。



△ 気仙川の護岸に設置されているフラップゲートの構造と機能について現地研修



△ 土砂災害発生状況や土砂災害危険箇所数を知ることができた研修会

# 追跡レポート⑥9 一般質問その後 どうなりました

# あの提言

## 縁結びの応援を —結婚相談の取り組み—

議員が行う質問や提言が、町政にどう反映されているか。これまでの質問の中から一部を取り上げ、その後どうなったか追跡してみました。

質問

### 若者の定着に 結婚支援を

人口増加に向けて、町内の若者の定着と、結婚支援が重要であるが、取り組みの状況は。

答弁

### 結婚相談員による 婚活イベントを開催

結婚相談員5人を配置し、若者の出会いづくりなどのイベントを企画し、婚活支援をしている。しかし、今の若者に受け入れてもらえない。

その後

### 広域ネットワークを活用 iサポ入会者は3名

平成30年3月31日で結婚相談員制度は終了。現在は、広域ネットワークを活用した出会いをサポート。

令和2年度より、いきいき岩手結婚サポートセンター（iサポ）の入会登録料10,000円または、大船渡市の結婚相談・支援センターへの入会金及び登録料15,000円を町が全額助成。



△ 手作り結婚式の企画など縁結びの支援も生まれているのだが…

# すみた想い人②



△ キムチを使ったチゲ鍋づくり

町民の皆さんに登場していただく企画になります。  
町や議会に対しての意見活動とおした「まちづくり」に対しての想いを紹介していきます。

今回は、上有住地区公民館主事として活躍している篠原邦子さんです。  
地域の皆さんと楽しい時間を作り出していきます。

**Q** 印象に残った事業はありますか。

楽しい時間になるよう地域の皆さんと充実した時間を作り出せるよう心がけています。

**A** 人と人がつながり、一緒に学ぶこと。

**Q** 活動する中で大切にしていることは。

文化財ボランティアの事務局をしています。やや小さな拠点づくり、町

**A** 上有住地区公民館で生涯学習の運営

**Q** 主に活動していることは。



△ 上有住地区公民館主事 篠原邦子さん

## 本格「キムチ作り」で親睦交流

**A** 選ぶのは難しいですが、地域の方が講師になり、開催したキムチ作り教室です。

**Q** 幅広い世代の女性の方々に集まっていたら、本格的な美味しいキムチを作ることができました。

**A** 上有住の好きなところは。場所というよりも「人」ですね。地域

には学ぶ意欲のある人が多く、その学ぶ姿勢から人の魅力を発見させてもらっています。

**Q** 町や議会に望むことは。

**A** 若い人の声をたくさん聞いて、普段は声に出にくい声を拾い、そこからみんなで協力して一歩踏み出し住み続けたいと思える政策を望みます。

## 議会傍聴しました

新型コロナウイルスの不安が広がる中で、関連する議論が多かったです。収入が減ることも大変ですが、住田の場合は医療のことが心配です。(60代、女性)

いつも住田テレビで拝聴しています。コロナ対策でマスク着用の議会で、聞き取りにくいこともありました。(80代、男性)

## 議会を傍聴しよう!

町議会は誰でも傍聴できます。次の9月議会の予定は下表のとおり。

生活改善センター議会棟の入口から案内に従って傍聴席にお入り下さい。

令和2年6月議会の傍聴者は22人でした。



### 9月議会は

日	月	火	水	木	金	土
		9/1	2	3	4	5
6	7	8 一般質問	9	10	11 本会議	12
13	14	15 決算審査	16	17	18 本会議	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

## 住田テレビ放映もどうぞ



本会議や一般質問の様子は、住田テレビの「議会放送」でもご覧いただけます。放映時間は、午後6時からです。



# わたしの未来

パート  
2

住田町の子どもたちが  
将来の夢を語る

コーナーです。  
自薦・他薦も大歓迎。申し  
込みをお待ちしています。

## いつも笑顔の先生

私の夢は**小学校の先生**になることです。私が小学校に入ってから、先生方が勉強や生活のことを優しく教えてくれたり、いつも笑顔でいてくれたりして、たくさんの元気をもらえたからです。私も、たくさんの元気を子どもたちに届けられる、優しくいつも笑顔の先生になりたいです。



世田米小学校6年  
すが めま は な  
菅 沼 芭 南  
(世田米字竹ノ原)

## 野球選手と消防士

ぼくは、将来、**野球でかつやくする選手**になりたいです。お父さん、お母さん、かんとかやコーチに喜んでもらえるように練習をがんばりたいです。(はるや)

ぼくの夢は、**消防士**になることです。消防士になって自然災害や火災など、人命救助をして世の中の人たちの役に立ちたいです。(たかや)



有住小学校6年  
みずの はるや みずの たかや  
水野悠耶・水野貴耶  
(上有住字葉山)

## 編集後記

広報編集常任委員会  
委員 佐々木初雄

地産地消は、町内の生産者や事業者を応援し地域経済を支え、地域を元気にします。  
新型コロナの感染者が全国唯一ゼロ（6月末現在）の岩手県ですがこのまま終息を願います。  
住民目線を大切にしながら親しめる議会だよりを心がけています。皆様方のご意見・ご感想をお聞かせ下さい。

## 広報編集常任委員会

発行責任者	議 長	瀧 本 正 徳
	委員 長	菅 野 浩 正
	副委員 長	佐々木 春 一
	委 員	佐々木 信 一
		佐々木 初 雄
		荻 原 勝 正
		水 野 正 勝



## 表紙の写真



世田米保育園



雨続きの合間をぬって、顔を見せた太陽。  
世田米保育園、ばなな組（4歳児クラス）の子どもたちは、待ってましたとばかりに、色とりどりの水着に着替え、プールへ！顔に水がかかるのも何のその！久々のプールを満喫していました。  
子どもたちの夏は、まだまだこれからのおうです。